

家庭菜園向き

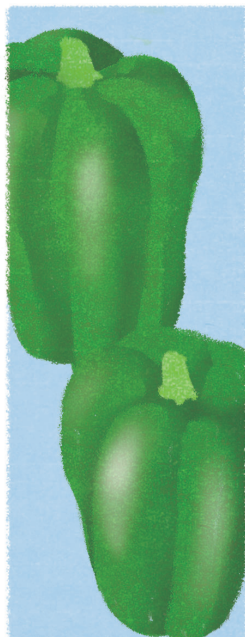
有機プラグ苗

新発売！

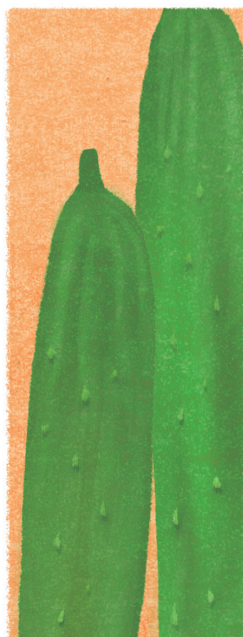
直接畑に植えられる！
病気に強い接木苗で栽培容易！
自然のタネで安心！



中玉トマト
(カロフル)



ピーマン
(信州みどり)



キュウリ
(バテシラズ3号)



ナス
(黒小町)



ミニトマト
(チャコ)

1 トレー
5 品種 × 各 10 本
(プラグ苗 50 本)

※50本の苗が多い場合は2～3人のお仲間とシェアしてください

詳細はこちら



19,800 円 / トレー (税込) (396 円 / 本)

お問い合わせ先 〒390-1401 長野県松本市波田 5632 番地 1 TEL : 0263-92-7701 (直通)

(公財) 自然農法国際研究開発センター

家庭菜園向き 有機プラグ苗申込書

Fax:0263 - 92 - 6808

【お客様番号】	ご氏名(ふりがな)	【農場・団体・企業名】
ご住所 〒	メールアドレス:	
携帯 TEL:	固定 TEL:	FAX:

連絡先は日中連絡のとれる番号をご記載ください。

各受取日 100トレーのみ(売り切れ次第受付終了)

一次締切 1 月 31 日、二次締切:2 月 28 日

商品名	注文数	希望受取日に○をしてください			
家庭菜園向き有機プラグ苗	()トレー	4月 26 日(金) 100トレー限定	5月 2日(木) 100トレー限定	5月 10 日(金) 100トレー限定	
価格:19,800 円/トレー(税込)	送料(送料単価×梱包数) 1 梱包 2 トレーまで	円	合計	円	

- ①送料は右の表よりお住まいの地域の送料をご記載ください。
- ②配送事業者の都合により、遅れる可能性がありますのでご了承ください。
- ③ご注文内容に基づいて請求書をお送りいたしますので、指定の振込口座にご入金ください。
- ④ご入金確認後、受付完了となります。振込手数料はお客様でご負担ください。
入金完了順に受付を完了いたします。お早めの入金をお願いいたします。
- ⑤小規模家庭菜園の方はグループ購入をお勧めします。
- ⑥販売予定数量の都合により希望日でご予約いただけない場合がございます。
- ⑦販売予定数量に達した時点で受付を終了いたします。
- ⑧一次募集の状況により、二次募集を行わない場合がございます。

送料単価一覧(1梱包あたり)(税込)

東北・関東・信越・北陸・ 中部・関西・中国・九州	1,155 円
四国	825 円

送料は2024年1月1日時点の目安です
(諸事情により変更する場合があります)
北海道・沖縄県へのご注文はお受けできません。

苗の種類と特徴

品目	品 種	苗の 種類	台木品種	特 徴
キュウリ	パテシラズ3号	接木	パワーZ2	着果肥大が良く、側枝の発生も旺盛で成り疲れが少ない。褐斑病、うどんこ病、べと病に強く、丈夫で育てやすいです。果実は鮮緑色、やや長めで尻太りが少なく果揃いも良い品種です。
トマト	(中玉) カロフル	接木	B バリア	育てやすくスタミナのあるオレンジ色の中玉トマト。果実は 50g程度、カロテンが豊富。裂果に強く、酸味が控えめで甘みを感じやすく、フルーツのような食感。 【耐病性】萎凋病(F:R-1、2)、ToMV(Tm2a)、半身萎凋病、葉かび病、サツマイモネコブセンチュウ
	(ミニ) チャコ	接木	B バリア	果色が濃く甘いミニトマト。裂果に強くプランター栽培から露地栽培まで幅広く適応する品種。1 房に 10~20 の果実が鈴なりになります。 【耐病性】トマトモザイクウイルス(Tm2)、萎凋病レース 1、2、サツマイモネコブセンチュウ
ナス	黒小町	接木	トルバム	高温期の果皮の退色が紫御前に比べ著しく少ない。果形は長卵形で果皮のつやがよい。草勢強くたくさん採れ、露地栽培に向いています。
ピーマン	信州みどり	接木	ベルホープ	色鮮やかな信州生まれの固定種の夏秋用中形ピーマン。草姿は半立性で枝が垂れにくい。果実は濃緑色でツやがよい。露地栽培に向いています。

※運送途中の自然災害や予期せぬトラブルで滅失、き損若しくは遅延したことによる損害については、損害賠償の責任を負いません。ただし、人的ミスによるトラブルに関しましては、商品代金のみ返金させていただきますが、その商品を使用できなかったことにより生じる損害につきましては保証できません。予めご了承ください。

商品開発小話

有機プラグ苗は皆様のご要望を受け、プラグ苗の形で家庭菜園愛好者の皆様にお届けしたいとの思いから、発案されました。今までは 50 穴のトレーに 1 品種を栽培し、お渡しする形式となっていました。通常 50 穴トレーの苗を育成するには 1.3 倍程度の苗を栽培しなければならず、家庭菜園向けに複数品種を少量づつ作ることは、それらの作業が繁雑になるため、リスクと、余計な苗が多くなるなど単価が上がりすぎる懸念されておりました。これらの問題を解決するため、出荷日を統一して出荷数量をあらかじめ決めて、まとめて生産することで、リスクと単価を抑制しました。
また、ナス、ピーマンの 50 穴苗は育苗期間の長期化、有機培土の肥持ちなどの問題をクリアしなければならず、この問題を解決するために、二段階で鉢替えをして栽培することでクリアすることができました。その育苗にかかると手間やリスクは多くなりますが、生産の目処がついたため、この度初めてナス、ピーマンの 50 穴苗をラインナップに入れての発売となりました。